

WORKSHOP NEWS LETTER

朝倉市では令和4年度、甘木駅と朝倉市新庁舎を中心とした市街地が、将来どうなってほしいのかを参加者の皆様に考えていただく市民ワークショップを2回開催しました。テーマをもとに話し合い、取りまとめたご意見をご報告します。

第1回

日時：令和5年2月14日（火） 18:30～

場所：ピーポート甘木 第4・5会議室

参加者数：48名（公募）

テーマ：「まちなかの魅力と課題」

ワークショップのながれ

市民ワークショップ

開催趣旨の説明

朝倉市では、新庁舎と甘木駅を拠点としたエリアにおいて、利便性が図れる居住エリアとしての定住人口の増加を促し、徒歩で暮らせるようなコンパクトなまちづくりを目指しています。

グループワーク

「まちなかの

魅力と課題」

そこで市民ワークショップを契機として、多くの市民の皆様にも新市庁舎周辺、甘木駅周辺の整備に関心を持っていただき、いろいろなご意見を今後のまちづくり構想に生かせたらと考えています。

第1回市民ワークショップには48名の方にご参加いただき、「まちなかの課題とポテンシャル」をテーマに話し合いました。

グループワークでは9班に分かれ、「朝倉市のまちなかの現状・課題・魅力・可能性」についてアイデアを付箋に書き出し、出た意見をグルーピングしながら模造紙にまとめました。最後に、まとめた意見をグループ毎に発表しました。

グループ毎に発表

総括



第2回

日時：令和5年3月22日（水） 18:30～

場所：ピーポート甘木 第4・5会議室

参加者数：69名（公募）

テーマ：「まちなかの将来像」

ワークショップのながれ

前回の振り返り

駅前マルシェの報告

グループワーク①
「将来のまちなか」

グループワーク②
「将来像実現のために
5年後・3年後
どうすればよいか」

グループ毎に発表

総括

第2回市民ワークショップには69名の方にご参加いただきました。冒頭では、令和5年3月11日（土）に甘木駅前駐車場において実施した「駅前マルシェ」についてご報告しました。甘木駅周辺ににぎわいを創出するために、何が効果的かを検証するための社会実験として開催した今回のマルシェは、14店に出店いただき、約1,000人の方にご来場いただきました。



グループワークでは「まちなかの将来像」をテーマに10班に分かれて話し合いました。

グループワーク①では「甘木駅周辺整備が完了した頃のまちなかがどんな場所だったらよいと思うか」について、グループワーク②では「グループワーク①で出たまちなかの将来像を実現するためには、5年後・3年後に何をしたらよいと思うか」について考えました。それぞれアイデアを付箋に書き出し、出た意見をグルーピングしながら模造紙にまとめました。最後に、まとめた意見をグループ毎に発表しました。

